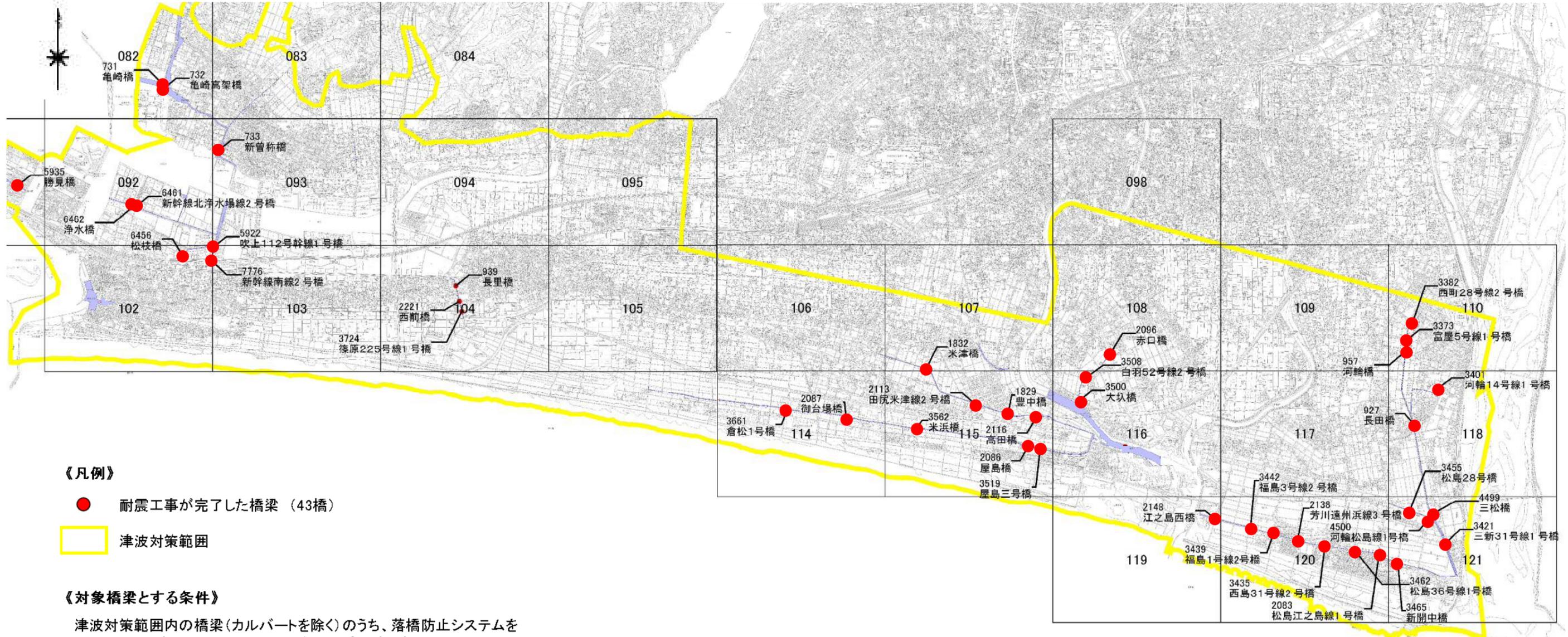


津波対策(落橋防止)対象橋梁 位置図



《凡例》

● 耐震工事が完了した橋梁 (43橋)

□ 津波対策範囲

《対象橋梁とする条件》

津波対策範囲内の橋梁(カルバートを除く)のうち、落橋防止システムを設置していない橋梁で、かつ、以下の条件に該当するもの

1. 「危険度Ⅰ」の区域内または沿岸部から2km以内の橋梁
2. 「津波避難施設(ビル・タワー・マウンド)」へ通じるルート上または「危険度の高い沿岸部」から内陸部(海岸線から2kmまで)へ通じるルート上の橋梁
3. 人口が集中している地域・箇所など避難が集中する(と想定される)路線上、落橋した場合近隣に迂回路がなく避難に時間を要する橋梁、または落橋した場合ほかに陸路がなく孤島となる橋梁

平成27年3月末時点で、対策橋梁43橋すべての対策が完了したのじゃ。



出世大名 家康くん